



▲坂井敦賀署長から伝達表彰を受ける田辺副町長



2年間交通死亡事故ゼロ (2/6)

若狭町内での交通死亡事故ゼロの期間が2年間を達成し、福井県警察本部長から賛辞表彰を受けました。

町内での交通死亡事故は、平成22年1月27日の事故から発生していません。

表彰状を受け取った田辺副町長は、「交通死亡事故ゼロは、町民の皆さんがそれぞれ意識してもらって達成できること。今後も記録を更新して欲しい」と話しました。

昨年の県内における高齢者の死亡事故の増加率は、全国でワースト1位となっています。

一人ひとりが交通ルールと交通マナーを守り、交通事故を防ぎましょう。



志を真っ直ぐに立てる (2/9)

若狭町の立志式がパレア若狭で行われました。

立志式は、数え年の15歳に男子の成人を表す「元服」などを行った年齢であったことから、心身ともに大きく成長する時期に、人生のひとつの区切りとして、今までの自分を見つめ直し、将来への志を立てることを目的に開催されています。

この日、町内の中学2年生162人が参加し、「ふるさと、生活、友情」と「学習、未来、世界平和」のテーマに沿って、クラスごとに誓いの言葉を力強く唱和し、将来への志を胸にしました。

式典後は、気山出身で大阪大学工学部准教授の山口佳則さんが、「田舎育ちの生化学研究者」と題して記念講演が行われました。



◀誓いの言葉を唱和する立志者

▶河合教育長から記念品を受け取る立志者の代表



表紙の話題→



▲熱戦を繰り広げる選手



寒さの中に熱戦あり (2/11)

第7回若狭町少年剣道大会が三方体育館で行われました。団体戦に7団体15チーム、個人戦に78人が参加し、寒さの中、気合いの入った熱戦が繰り広げられました。

試合結果 (①優勝、②次勝、③3位)

団体の部 男子①西部、②気山A、③向笠、上中A

女子①向笠A、②きらやま、③剣誠館、西部

個人の部

6年男子①安藤舜祐 ②井口翔太 ③川口 慧、清水海斗

5年男子①田辺政伸 ②田中大輔 ③山崎裕貴、川上立城

4年男子①西村 健 ②千田智大 ③清水康平、江戸龍也

3年以下男子①河原康太 ②奥村龍也 ③前田颯斗、重田航希

5・6年女子①田辺有羽 ②池田二干花③中西優佳、久保 浩

4年女子①奥村莉菜 ②長谷れもん③村上菜摘

3年以下女子①南元優那 ②入江美緒 ③川上祐奈、田中瑞都木

きずな

絆

～対話と実行～

若狭町長 森下 裕

「自然との共存、共栄」

私たちは、日々自然の恩恵を受け生活しています。おいしい空気や水は、豊かな自然からの恵みであり、人が生きていくうえで欠かせないものです。しかし、自然は時に、私たちに大きな試練を与えることがあります。

昨年3月の東日本大震災は、便利で快適な現代文明をいとも簡単にがれきの山に変えてしまいました。また、昨年5月の大雨は、普段はとても穏やかで美しい三方五湖の姿をも変え、いたる所で冠水などによる被害を及ぼしました。

美しい自然を保つためには、地域に住む私たちが、自然を守ろうと努力することが必要です。

5月の大雨の際にも地元漁協

の皆さんによる清掃活動がいち早く行われました。また、1年を通じて三方五湖保全対策協議会の皆さんを中心に三方五湖の一斉清掃なども行われており、日本のラムサール条約登録地の中でも最も風光明媚な所と評価される所以も、皆さんの日々の努力の賜物であると改めて感謝申し上げます。

今年に入っても早速の大雪に見舞われ、北陸特有の重い雪に皆さんもご苦労されたことと思います。ここまで積もると、雪が降らないところが羨ましく思うこともありますが、この雪のおかげで、山には十分な水が蓄えられ、田畑を潤し、川や海の水が美しく保たれているのも事実です。

また、一昨年から何度もコウノトリが飛来し、長期間滞在するなど、若狭町の自然が本当に豊かであると認められたような気がしています。

まちづくりプランでも自然と人が共生するまちづくりを重要施策として掲げさせていただいておりますが、これを機会に環境意識を更に高揚させて、自然再生を図っていくことが住みよい地域づくりには不可欠と考えています。

身近な自然を再生するためにどうすれば良いのか、共に考えアクションを起こそうではありませんか。

コウノトリが舞う空、里、湖と題して開かれた「若狭町環境フェア2012」の成果に大きな期待を寄せています。

広報クイズ

しりとり
うずまき
クイズ



携帯でアクセス
メールでも応募してネ

■応募方法■

キーワードを解いて、しりとりをしながら右回りにことばを入れてください。7つあるピンクのマスピンクの文字をアルファベット順に並びかえると、答えになります。ハガキに答えと広報紙の感想や意見、住所、氏名を書いて、「〒919-1393 若狭町企画情報課」（住所は省略可）まで送ってください。電子メールでも受け付けます（kikaku@town.fukui-wakasa.lg.jp）。正解者の中から抽選で5人に図書カードが当たります。当選の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

締切 3月15日（木）必着。

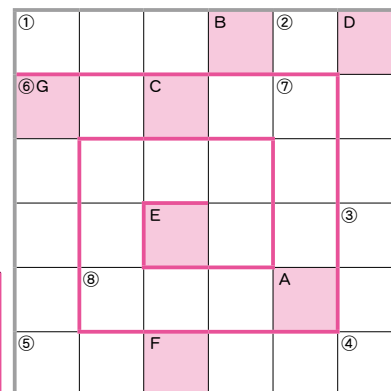
◇キーワード◇

- ① 3月3日は何の日？
- ② 貨幣を他の種類の貨幣と交換します。（1万円を1000円10枚に替えるなど）
- ③ みかた温泉きららの湯の泉質は、ナトリウム-〇〇〇物温泉
- ④ 男子プロサッカー選手で、現在はドイツのブンデスリーガ、ボルシア・ドルトムントに所属している日本人選手
- ⑤ 平安時代から明治維新までを舞台として扱った演劇のこと。
- ⑥ 夏に遊んでいたため、冬になって食べ物が出て困ったというイソップ童話は、「アリと〇〇〇〇〇〇」

【ヒント】

別れがあるからこそ、
新たな出会いがはじまります
《答え》 〇〇〇〇〇〇〇

- ⑦ 自分の好きなことは、熱心に工夫するので上手になるということわざは、「〇〇〇〇〇〇〇上手なれ」
- ⑧ 顕著な功績を残した人物に贈られる賞のこと。受賞式はスウェーデンで行われる。物理学賞、化学賞、生理学・医学賞、文学賞、平和賞と言えば？



HAPPY BIRTHDAY

3歳です

このコーナーでは、3月に3歳を迎える町内にお住まいの男の子・女の子に
登場していただいています。ご応募いただいた方のみ掲載しています。
今回は平成21年3月生まれの3歳になるお子さまです。



竹村 ひな 妃那ちゃん

3月3日生まれ（杉山）

親：嘉信・有紀さん

ひな祭り生まれの『ひなちゃん』
です！みんなよろしくね♪



絆・クイズ
3歳・ニセ子



森下 ひな 陽菜ちゃん

3月4日生まれ（海山）

親：雅広・ミカさん

食べるの大好き！
ほっぺたの成長がとまいません！



浦谷 ゆな 友菜ちゃん

3月10日生まれ（市場）

親：和穂・美保さん

AKB歌って踊って、
我が家のアイドルです！



山田 りつ 律くん

3月10日生まれ（三方）

親：賢二・麻由子さん

いっちゃんはつよいんだぞー！
ガオー！



藤井 そらい 空惟くん

3月12日生まれ（上瀬）

親：浩一・ゆかりさん

雪遊び大好き☆
にいにとかまくらつくるぞ！



鈴木 あんず 杏ちゃん

3月19日生まれ（玉置）

親：雄輔・絵美さん

お転婆娘だけど、弟の面倒を
みってくれる優しいお姉ちゃん



宇野 いっせい 壱星くん

3月24日生まれ（脇袋）

親：大介・泉さん

野球をしながら遊ぶのがだいじ☆
夢は野球選手！

次回は平成21年4月生まれのお子さま
が対象です。写真と25字以内のコメント、
生年月日、ご両親のお名前、連絡先を添
えて企画情報課または上中サービス室へ
提出してください（メールでの送付も可）。

3月5日（月）必着です。

●問い合わせ 企画情報課 TEL 45-9110
電子メール
kikaku@town.fukui-wakasa.lg.jp
（受信確認のため、必ずお電話ください）

若狭町出身の皆さん
若狭町を愛する皆さん

ふるさと若狭町を

応援してください

ふるさと納税制度は、現在お住まいの自治体に納めるべき住民税を、寄付として若狭町へ納める仕組みです。

若狭町においても少子高齢化が著しく、国の制度改正などにより、財政事情も厳しいものになっています。

そこで、ふるさと若狭町が、いつまでも明るく、元気で、そして美しくあるために、「父母が暮らす若狭町に貢献したい」「若狭町の子どもたちに元気に育ってほしい」「若狭町のまちづくりに協力したい」などお考えの方は、ぜひ、ふるさと納税制度を活用して若狭町を応援してください。

制度 内容

寄付された金額のうち2,000円を超える分で、個人住民税所得割額の概ね1割を限度に、お住まいの自治体の住民税と所得税から差し引かれます。

(例)：東京都在住で、若狭町出身のAさんの場合

(年収400万円、個人住民税15万円、所得税5万円)

若狭町に2万円ご寄付をいただくと、税の軽減額は2万円から2,000円を引いた1万8,000円で、個人住民税は13万2,900円、所得税は4万9,100円となります。

従って、Aさんの合計支出額は20万2,000円で、2,000円が自己負担額(寄付金から税軽減額を差し引いた額)となります。

●問い合わせ 総務課 TEL 45-9109

文芸ひろば

冠句

若狭町冠句の友

命綱夫に委ねて潜る海
荒む海男の腕の見せ処

小堀 英子(鳥浜)
福谷ますみ(三田)

川柳

ほつと川柳

留守電に癒されていく古い傷
留守電に添えておきます花言葉
孫帰り庭に残ったそりの跡
雪の朝葱採る母の点一つ

市野千恵子(三方)
山田 和枝(倉見)
前田 初美(三宅)
福田真由美(武生)

川柳湖畔

短歌

上中短歌会

初春に若き手を借り建立す
夫の夢成り無線の鉄塔
新玉の年の始めに四世代
曾孫を囲み夕餉に集う

玉井 和子(三宅)
鹿野 公夫(飯屋)

かをり歌会

岸壁の近くの浜に今は亡き
友の名書けば波が消しゆく
確かなる重み伝はるわが腕に
生れて三日の初孫を抱く

由里 絹子(井崎)
山口 容子(倉見)

俳句

大鳥羽山水俳句会

春の池つぶやく泡の二つ三つ
それぞれの家風表す注連飾り
初春に大吟醸の栓を抜く
まつさらな未来始まる明の春

竹内 周山(海士坂)
池田マリ子(海士坂)
森下 藤子(大鳥羽)
原田 洋美(大鳥羽)

海士坂俳句会



三方五湖の自然再生

三方五湖自然再生シンポジウムが開催されます。東京大学大学院の鷲谷いづみ教授がコーディネーターを務めるパネルディスカッションや、同大学院の吉田丈人准教授による講演会などが行われます。入場料は無料です。

■開催日時

3月4日（日）14時00分～16時00分

■開催場所

福井県立三方青年の家

■内容

- ・講演会
- ・研究発表
- ・パネルディスカッション

●問い合わせ

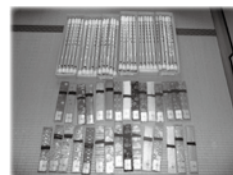
福井県海浜自然センター TEL 46-1101



宝くじ助成で整備

宝くじの売り上げ金を財源とした「コミュニティ助成事業」で、田立区が太鼓や笛などを購入しました。

宝くじの売り上げ金は、公共施設や備品などの整備に活かされています。



▲田立区が購入した太鼓（写真左）や笛（写真右）

●問い合わせ

政策推進課 TEL 45-9112



乳がん・大腸がんの「出前検診」

県では、がん検診の定期的な受診習慣の定着を図るため、乳がん・大腸がん検診の出前検診を実施します。

■検診日時

3月2日（金）13時30分～14時30分

■検診場所

ハーツつるが（敦賀市若葉町）

■検診種類

乳がん検診、大腸がん検診

※どちらとも40歳以上の方が対象です。

■自己負担

乳がん検診 1,000円

大腸がん検診 500円

■事前予約

乳がん検診は、事前予約が必要です。大腸がん検診は、当日に容器が配布され、後日健康福祉センターへ提出となります。

●問い合わせ・申し込み

福井県嶺南振興局二州健康福祉センター
地域保健課 TEL 0770-22-3747



東日本支援チャリティイベント

万博鉄道まつり 2012

若狭町の友好都市である大阪府吹田市で、西日本最大級の鉄道イベント「万博鉄道まつり 2012」が開催されます。

■開催日時

3月10日（土）～11日（日）

10時00分～16時30分

■開催場所

万博記念公園（大阪府吹田市）

（入園料 大人 250円、小中学生 70円）

■イベント内容

鉄道各社の出展や各地の駅弁販売、こども駅員服体験、大集合するヘッドマーク、プラレールジオラマなどが展示され、ミニS-Lやミニ新幹線が走行します。楽しいステージイベントのほか、防災ゾーンでは、はしご車など特殊車両の展示も行われます。

●問い合わせ

一般社団法人吹田にぎわい観光協会

TEL 06-6339-2301

ホームページ

万博鉄道まつり

検索

募集 国家公務員採用試験

人事院は、平成 24 年度中に次の採用試験を行います。受験案内などは人事院中部事務局のホームページ内からダウンロードできます。詳しくは、当事務局までお問い合わせください。

■総合職（院卒者、大卒程度試験）

受験案内配布開始日… 2 月 1 日（水）
第一次試験日 … 4 月 29 日（日）

■一般職試験（大卒程度試験）

受験案内配布開始日… 2 月 1 日（水）
第一次試験日 … 6 月 17 日（日）

■一般職試験（高卒者試験）

受験案内配布開始日… 5 月 14 日（月）
第一次試験日 … 9 月 9 日（日）

●問い合わせ

人事院中部事務局
TEL 052-961-6838
ホームページ

人事院中部事務局 検索

募集 労働基準監督官採用試験

平成 24 年度の労働基準監督官採用試験が行われます。申し込み方法などについては、ホームページなどでご確認ください。

■受験資格

- 1 昭和 57 年 4 月 2 日～
平成 3 年 4 月 1 日生まれの人
- 2 平成 3 年 4 月 2 日以降生まれで、
次に掲げる者

- (1) 大学を卒業した者、および平成 25 年 3 月までに大学を卒業する見込みの者
- (2) 人事院が (1) に掲げる者と同等の資格があると認める者

■採用予定数

労働基準監督 A（法文系）約 115 人
労働基準監督 B（理工系）約 25 人

■第一次試験日

6 月 10 日（日）

●問い合わせ

福井労働局総務部総務課
TEL 0776-22-2655
ホームページ

福井労働局 検索

募集 JICA ボランティア募集

独立行政法人国際協力機構（JICA）では、海外ボランティアを募集しています。あなたも、海外ボランティアの扉をたたいてみませんか。

■募集期間

4 月 1 日（日）～ 5 月 14 日（月）

■募集対象

- ① 青年海外協力隊（20 ～ 39 歳対象）
- ② シニア海外ボランティア（40 ～ 69 歳対象）

■職種

農林水産、加工、保守作業、土木建築、保健衛生、教育文化、社会福祉、観光・商業、スポーツなど

■体験・説明会

4 月 14 日（土）に福井県国際交流会館で開催します。詳しくは JICA 北陸まで。

●問い合わせ

JICA 北陸ボランティア担当
TEL 076-233-5931
ホームページ

JICA 北陸 検索

案内 ふるさと福井を活かす

福井ライフ・アカデミー郷土学習講座「ふるさとと展望」が開催されます。参加は無料です。

■開催日時と講義内容

- 3 月 3 日（土）「ふるさとで歌い、奏でて 30 年」
10 日（土）「民宿のまち・高浜の観光魅力づくり」
17 日（土）「森林と海・増殖魚礁の可能性」
24 日（土）「住民主体のまちづくりの原点から学ぶ」
13 時 30 分～ 15 時 00 分

■開催場所

福井県立若狭図書学習センター

■参加定員

一般県民 40 名

■申し込み方法

当日、会場にて受付

●問い合わせ

福井県立若狭図書学習センター
TEL 0770-52-2705
ホームページ

若狭図書学習センター 検索

案内 若狭町まちづくりトーク

今、地域には支援を必要としている方が増えています。地域の「つながりの力」を活かした支え合いや助け合いにより、安心して住みつけられるまち、地域となるよう、皆さん一緒に考えましょう。

■開催日時

3月11日（日）9時30分～12時00分

■開催場所

パレア若狭音楽ホール

■入場料

無料、全席自由

（未就学児の入場はご遠慮ください）

■内容

- ・ピアニスト 今川裕代氏
トーク&ピアノミニコンサート
- ・元殿さまキングス 多田そうべい氏
まちづくり講演会
演題「見直そう!! 近所力・地域力」

●問い合わせ

政策推進課 TEL 45-9112

案内 こころの健康講演会 & 悩みごと相談会

ストレスや悩み事はありませんか？講演会と相談会を開催します。お気軽にご参加ください。参加や相談は無料です。

■開催日時

3月20日（火）13時30分～16時00分

■開催場所

福井県立若狭図書学習センター

■内容

- ・NPO法人心に響く文集編集局 原幸雄氏
講演会「STOP！自殺 東尋坊の命の灯台 “茂さんからのメッセージ”」
- ・自死遺族アルメリアの会 梅林厚子氏
講演会「一人じゃないよ！～遺族からのメッセージ～」
- ・5職種による悩みごと相談会など

■その他

悩みごと相談会は、予約優先となります

●問い合わせ・相談予約

福井県嶺南振興局若狭健康福祉センター
地域保健課 TEL 0770-52-1300

案内 下水道使用料人員変動届

この春、大学や専門学校への進学される方や、転勤される方はいませんか？

進学や転勤で、若狭町に住所を置いたまま町外で生活されることになる方は、下水道使用人数の変動措置を受けることができ、**使用料の減額対象**となります。

対象となる世帯は、「世帯人員割変動届」に必要な事項を記入のうえ、各集落の下水道委員に署名・押印してもらい、水道課、または上中サービス室へ提出してください。

なお、使用料に反映されるのは、原則として申請書を提出した翌月からとなります。

住民票を移される場合、変動届の提出は不要です。



●問い合わせ

水道課 TEL 45-9103

案内 中小企業の悩み相談を受け付けます

中小企業の取引上の悩み相談に、企業間取引や下請代金法などに詳しい相談員や弁護士が無料で相談に応じています。

■相談内容

- ・支払い日が過ぎても代金を支払ってくれない
- ・原材料が高騰しているにも関わらず、単価の引き上げしてくれない
- ・長年取引をしていた発注先から突然取引を停止された
- ・発注先から棚卸し作業を手伝うよう要請されたなど

■相談先

（県内）（公財）ふくい産業支援センター
TEL 0776-67-7426
（本部）下請かけこみ寺本部
TEL 03-5541-6655

●問い合わせ

下請かけこみ寺本部 TEL 03-5541-6655
ホームページ

下請かけこみ寺 検索

災害時に、高齢者や障がいのある方を、 災害から守るための支援制度があることをご存じですか

「自分の地域は、自分たちで守る」

行政がすべての要援護者情報を把握し、避難支援プランを策定したとしても、実際に大規模な災害が発生した場合に十分な支援が可能だとは言いきれません。

近年の災害において、被害を最小限に食い止めることができた被災地は、地域の方々の自発的な協力と、日頃からの地域内での情報を共有しています。



●問い合わせ
環境安全課 TEL 45-9126

災害時要援護者支援制度

一人暮らしの高齢者や、障がいのある方など、災害が発生した場合に手助け（援護）を必要とする方を台帳に登録し、その情報を関係者で共有し、災害時には自治会や自主防災組織、近所の方などが中心となって支援をする制度です。

台帳に登録できる方

- ① 65 歳以上の一人暮らしの方、および 65 歳以上の方のみの世帯
- ② 要介護認定が 3 以上の方
- ③ 身体障害者手帳（1～3 級）の交付を受けている方
- ④ 療育手帳（A 以上）の交付を受けている方
- ⑤ 精神障害者保健福祉手帳（1～2 級）の交付を受けている方

※上記以外でも要件に準ずるものとして町が認めれば対象となります。

台帳への登録方法

所定の用紙に必要な事項を記入して提出ください。その際に、自治会や民生委員らと協力して、地域支援者（助け合う仲間）を複数人選出してもらいます。

【注意事項①】 援護のために必要な個人情報を自治会や消防などの関係者に、情報提供に同意できる方に限ります。

【注意事項②】 地域支援者の支援については、できる範囲での支援であり、責任を問われるものではありません。

重要

ヒ
小児用肺炎球菌
子宮頸がん予防

ワクチンの助成期間が **延長** されます

平成 24 年 3 月 31 日 → 平成 25 年 3 月 31 日 まで

ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン

■自己負担額

ヒブワクチン

1 回 750 円（7,500 円のうち 6,750 円を町が助成）

小児用肺炎球菌ワクチン

1 回 950 円（9,500 円のうち 8,550 円を町が助成）

■助成延長の対象（接種日の年齢）

生後 2 か月～5 歳未満

■助成対象となる方には、既に予診票が送付されています。

⑥ ヒブや肺炎球菌に感染すると？

ヒブや肺炎球菌などの細菌は、ふだんから多くの子どもたちのノドや鼻の奥にいる身近な菌です。抵抗力の低下などにより、風邪症状を主として発症します。ときには、細菌が脳や脊髄を包む髄膜の奥まで入り込み、髄膜炎など命にかかわったり、重い後遺症が残ることもあります。かかった子どもの半分以上は 0 歳児で、年齢とともに減少してきますが、5 歳頃までは危険年齢と言われています。

【注意事項①】 平成 6 年 4 月 2 日～平成 7 年 4 月 1 日生まれの方の助成は、平成 24 年 3 月 31 日で終了です。

平成 24 年 4 月 1 日以降に接種する場合、自費での接種となります。

【注意事項②】 助成を受けられる医療機関が決まっていますので、ご注意ください。

子宮頸がん予防ワクチン

■自己負担額

1 回 1,500 円（15,000 円のうち 13,500 円を町が助成）

■助成延長の対象

① 平成 8 年 4 月 2 日～平成 11 年 4 月 1 日生まれ

② 平成 7 年 4 月 2 日～平成 8 年 4 月 1 日生まれで、平成 24 年 3 月 31 日までに 1 回でも接種した人に限ります。

■助成対象となる方には、既に予診票が送付されています。

⑥ 子宮頸がんってどんな病気？

子宮の入り口にできるのが子宮頸がんです。20～30 代の発症が急増しています。ヒトパピローマウイルスが原因でひきおこされ、感染した状態が長く続くと子宮頸がんを発症することがあります。

●問い合わせ
健康課 TEL 62-2721